

平成 19 年度

三重大学教育学部附属教育実践総合センター年報

所在地：〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

電話 059-231-9339 FAX 059-231-9343

URL <http://cerp.edu.mie-u.ac.jp>

構成員（平成 20 年 1 月 31 日現在）：

センター長（併） 佐藤 廣和 教授（hiro@edu.mie-u.ac.jp、059-231-9339）

専任教員

教育工学部門 下村 勉 教授（simomura@edu.mie-u.ac.jp、059-231-9340）

教育実践研究部門 須曾野仁志 教授（susono@edu.mie-u.ac.jp、059-231-9341）

教育臨床研究部門 小山内 實 特任教授（osanai@edu.mie-u.ac.jp、059-231-9284）

岡田 珠江 准教授（t-okada@edu.mie-u.ac.jp、059-231-9250）

客員教員 道前美重子 客員教授

事務補佐員 大平 幸枝（ohira@salon.edu.mie-u.ac.jp、059-231-9339）

■ 学内での年間活動状況

a) センター主催・共催の研究会・研修会

名 称	概 要	時 期	期 間	対 象	回 数	参加者数
センター主催 iCERP 研究会	部門、学部、附属の連携のための研究会	2007.8～ 2008.3	1 年	学部・附属・ 他	年 3 回	延べ約 200 名 + α
学習支援研究会	月例会での研究・実践の発表と討論	2007.4～ 2008.3	1 年	学校教育関係 者	年 12 回	延べ 約 180 名
三重インターネット教育 利用研究会（MIEUP）	メーリングリストによる交流と合宿（1 回）	2007.4～ 2008.3	1 年	学校教育関係 者		登録者 約 80 名
センター主催 教育臨床 研修講座	子どもの現状分析・ 「学級づくり」の検討・ 事例研究	2007.4～ 2008.2	1 年	県内学校園	年 10 回	登録約 20 名 延べ 200 名
てくの本舗との共催～シ ンプルテクノロジーとア システィブテクノロジー に親しむ会	特別教育支援教材の製 作	2007.9.8	1 日	学校教育関係 者	1 回	15 名

b) 附属学校園との共同研究プロジェクト／研究会／研修会

名 称	概 要	時 期	期 間	対 象	回 数	参加者数
附属学校園全体研修会	附属学校園の連携	2007.7～ 2008.3	1 日	附属／学部教 員	3 回	

c) センター専任教員の学部・大学院教育への参与状況

● 学部担当授業					
担 当 教 員 名	授 業 科 目 名	コマ数	人 数	学 期	備 考
下村 勉	教育工学	1 コマ	50 名	後期	
下村 勉	教育工学演習	1 コマ	32 名	前期	
下村 勉	情報処理講義 I	1 コマ	5 名	通年	
下村 勉・須曾野仁志	情報科教育法	1 コマ	32 名	通年	
須曾野仁志	教育工学	1 コマ	73 名	後期	
須曾野仁志	教育実践演習	1 コマ	11 名	前期	

担当教員名	授業科目名	コマ数	人数	指導態様	備考
小山内 實	児童臨床心理学	2コマ	45名	前後期	
小山内 實	教育臨床Ⅰ	2コマ	82名	前後期	
岡田 珠江	教育臨床Ⅰ	2コマ	95名	前期	
岡田 珠江	カウンセリング実習	1コマ	19名	後期	
岡田 珠江	学校カウンセリング	1コマ	35名	後期	
● 大学院担当授業					
下村 勉	教育工学特論	1コマ	11名	前期	
下村 勉	学校教育特別研究	1コマ	16名	後期	
下村 勉	課題研究Ⅱ	1コマ	3名	前期	
下村 勉	課題研究Ⅰ	1コマ	3名	後期	
下村 勉	課題研究Ⅲ	1コマ	1名	後期	
須曾野仁志	学習支援特論	1コマ	17名	前期	
須曾野仁志	学習支援特論演習	1コマ	3名	後期	
小山内 實	臨床心理学特論	1コマ	3名	前期	
小山内 實	臨床心理学特論演習	1コマ	3名	後期	
小山内 實	課題研究Ⅱ	1コマ	1名	前期	
小山内 實	課題研究Ⅰ	1コマ	1名	後期	
岡田 珠江	学校臨床心理学特論	1コマ	12名	前期	
岡田 珠江	学校臨床心理学特論演習	1コマ	5名	後期	

【学 部】○卒業研究生受け入れ・卒業論文指導

情報教育課程 2年生：5名、3年生：6名、4年生：7名、計18名)

【大学院】○大学院生の修士論文指導 7名

■ 対外的な教育・研究活動状況

a) 都道府県／市町村／公立学校等との協同事業による研究会・研修会

名 称	概 要	時 期	期 間	対 象	回 数	人 数
情報教育教員内地留学生	県教育委員会派遣の教員の受け入れ	2007.4～ 2008.3	1年	学校教員		2名
学校カウンセラー養成内地留学生	県教育委員会派遣の教員の受け入れ	2007.4～ 2008.3	1年	学校教員		3名
三重大学教育学部ミニオープンキャンパス	学生等の学習成果をポスター展示4件	2007. 11.3	1日	高校生・一般市民	1回	約90名
三重大学アカデミックフェアポスターセッション出展	内地留学生・卒研生の研究成果をポスター展示10件	2008. 2.16	1日	一般市民	1回	10件
三重大学全学FD研修会	「能動的な学習を促す形式的評価」の講演、ワークショップ・ファシリテーター	2007. 9.15	1日	大学教員一般	2回	約30名
国際教育推進プログラム(津市・三重県教育委員会・三重大学・NPO等の共同プロジェクト)	協議会、スクイーク研修会、パンゲアアクティビティ、開催支援等の協力	2007.5～ 2008.3	のべ7日	各回で異なる	7回	のべ約140名
スクイーク・ワークショップ	スクイーク・ワークショップの企画および開催	2007. 8.29	1日	教員	1回	20名
三重県教育職員免許法認定講習	教育職員免許法認定講習 講師	2007. 8.16～17	2日	学校教員	1回	20名

名 称	概 要	時 期	期 間	対 象	回 数	人 数
文科省・三重県教育委員会「総合的な学習の時間」コーディネーター養成講座	講座の企画・講師	2007.8.28, 10.4	2日	学校教員	2回	56名
四日市市立八郷西小学校校内研修会	「総合的な学習の時間」の進め方についての講師・助言	2007.9.5	1日	学校教員	1回	15名
四日市市立八郷西小学校への支援者の派遣	「総合的な学習の時間」における Squeak の実践の支援	2007.4～2008.2	1年	児童	5回	19名
三重大学キャンパスサイドスクール協働プロジェクト	大学周辺小学校との協働教育実践	2007.4～2008.3	1年	学校教員	15回	20名
津市立栗真小学校3, 4年生授業学生派遣	プレゼンテーション資料作成支援授業	2007.11.21	1日	児童・学生	1回	40+40名
津市内小学校対象デジタルストーリーテリング支援	DST 制作支援・制作用マイクなど貸し出し・学生派遣	2007.9～2008.2	半年	学校教員・児童	10回	200名
津市教育研究会情報教育部会	情報教育部会研修会講師	2008.2.13	1日	学校教員	1回	40名
名張市つつじが丘小学校校内研修会	講演「子どものこころの支援」講師	2007.8.22, 10.11	2日	学校教員	1回	40名
伊賀市丸山中学校区研修会	小中連携プロジェクト小中合同事例検討会講師	2007.6.22, 8.9, 2008.1.10	3日	学校教員	3回	30名
松阪市教育研究会教育相談部会主催 実践交流会	事例検討 講師	2007.8.1	1日	学校教員	1回	50名
松阪市小学校長会主催 教育講演会	管理職のための児童生徒理解 講師	2007.8.3	1日	保護者・教育関係者	1回	50名
松阪市立山室山小学校主催 校内研修会	課題を抱えた子どもの理解と支援法 講師	2007.4.18, 8.8	2日	学校教員	2回	70名
大学及び企業等との連携による授業力向上事業	四日市立富田中学校校内研修会 アサーショントレーニング講師	2008.8.2	1日	学校教員	1回	20名
大学及び企業等との連携による授業力向上事業	四日市立桜台小学校校内研修会 エンカウンターグループ 講師	2007.8.30	1日	学校教員	1回	35名
熊野市教育委員会主催 ブロック別研修講座	描画をとおしたカウンセリングについて	2007.9.10	1日	学校教員	1回	50名
三重大学・志摩市文化フォーラム	講演「子ども達の心を育てよう」	2007.10.3	1日	一般	1回	50名
センター描画研究会	新描画法開発とその試行	2007.6.21～2008.1.5	1年間	教員 院生	5回	延べ 19名
教育学部ミニオープンキャンパスポスターセッション	院生・内地留学生・卒研生の研究成果の展示(4件)	2007.11.3	1日	高校生・市民	1回	94名
FD委員会「教員と学生が語る会」ポスターセッション	院生・内地留学生・卒研生の研究成果の展示(7件)	2007.12.5	1日	教員・学生	1回	110名

- b) 教育臨床部門専任教員による公立学校等へのカウンセリング／コンサルテーション活動状況
- ・教育実践総合センター心理相談室（コンサルテーション・通年・県内学校園教員・週1回・延べ60人）
 - ・教育実践総合センター心理相談室（カウンセリング・通年・県内児童生徒、保護者・週2回・延べ80人）
 - ・教育実践総合センター心理相談室（スーパービジョン・通年・臨床心理士・月2回・延べ60人）
 - ・描画を用いたカウンセリングの実施（カウンセリング・コンサルテーション・通年・児童生徒、教員、保護者・週1回・延べ150人）
- c) その他
- ・四日市市立教育センター・視聴覚センター運営協議会委員長 年2回
 - ・学校評議員（伊勢高等学校・津市立西郊中学校） 年数回
 - ・スクールカウンセリング研究会（事例検討会・隔月1回・県下臨床心理士・6回・延べ35名）
 - ・学級における「お絵かき遊び」プロジェクト（隔月1回・県下教諭、養護教諭・5回・延べ20名）

■ センターの外部資金導入状況

- a) センター専任教員が研究代表の科研費受給状況

助成金名称	研究題目	本年度金額	研究期間	研究代表者
科学研究費補助金（基盤研究（C））	プロジェクト型学習におけるデジタルストーリーテリングの協働制作と学習成果の活用	190万円	2007～2008年度	須曾野仁志

- b) センター専任教員あるいはセンターとして受給した学内科研

助成金名称	研究題目	本年度金額	研究期間	研究代表者
三重大学 COE-B	感性システムの構造化とそれを基盤としたアクションリサーチ的アプローチの可能性の探求	30万円	2004～2007年度	根津知佳子 (分担:岡田珠江)

■ 将来構想

- iCERP 研究会の継続発展を中心に、部門・学部・附属・地域の学校等との連携をはかること
- 現職教員の資質向上のため、研修講座と内地留学のカリキュラムを充実させること
- 大学周辺公立学校および附属学校園と協働プロジェクトの推進を展開すること
- 共同研究プロジェクト等を通しての関係機関との連携強化をはかること